



本館屋上の緑化スペース

当協会は、平成22年3月に「脱温暖化推進計画」を策定して以来、さまざまな取り組みを通じて、従業員の省エネ意識の定着と事業活動で排出される温室効果ガスの削減に努めてきました(計画の概要は下表参照)。

# CO2基準年から10.9%削減

## 空調改修やLED照明に投資

【環保協】

果、当協会から排出されたCO2が基準年と比べて10.9%削減され、目標に掲げた10%削減を達成できました。

目標を達成するためには、休み時間の消灯や退席時のパソコンOFFなど、個人で取り組む省エネ行動だけでは限界があるため、設備への投資を積極的に行ってきました。計画期間の4力年度に投資した額は、おおよそ一億七千万円でした。

21年度から毎年度導入しているLED照明は、今年度の施工分で本部の直管型蛍光灯のうち約6割が更新済みです。同じく、遮熱フィルムについては、今年度の施工分で本部が約8割、東部支所と吉島分室でそれぞれ約5割の窓ガラスに施しています。

23年度と24年度には、熱源を重油に頼っていた本部第別館の空調設備を電気式の省エネ型空調機に改修したほか、本館の空調設備を更新しました。結果として、この取り組みが最もCO2の削減に貢献しました。

また、計画期間中には、低公害車の導入も積極的に進め、7台の公用車をハイブリッド車などに更新しました。さらに、24年度には、ヒートアイランド現象の抑制と本館6階講堂の省

### 環境の日ひろしま大会に出展

#### 地球温暖化や省エネを普及啓発

環境月間である6月2日、広島県庁前広場で「環境の日ひろしま大会」が開催された。

あいにくの雨模様にもかかわらず、約8000人の来場者があり、地球温暖化問題や省エネ・省資源製品の紹介・展示、ステージイベントなどで大いに盛り上がった。

センターは、温暖化問題や省エネに関して意識を高めてもらおうとブースを設け、脱温暖化に関するパネルの展示、当協会の貸し出しグッズの紹介を行った。

貸し出しグッズの「エネトレ」を利用した自転車発電実験では60Wの白熱電球や扇風機、ジューサーミキサーなどを接続し、電気を起こすにはどのくらいのエネルギーが必要かを体感していただいた。



『人力発電所』と銘付った体験コーナーで、自転車発電に挑戦する来場者

引き続き私たちが取り組んでいくべき共通の課題である。当センターでは今後も、多くの方に取組みが広がるよう普及啓発とその成果を計り、見える化していくことに力を入れていく。

(地域活動支援センター)

### ～環保協脱温暖化推進計画の概要～

対象とする温室効果ガス	二酸化炭素(CO2) ※削減するエネルギーは、電気・ガス・ガソリン・軽油・重油
基準年	平成20(2008)年度
計画期間	平成21(2009)年度から平成24(2012)年度
削減目標	基準年から10%削減
対象範囲	本部・東部支所・吉島分室

エネをねらいに、屋上を緑化しました。

当協会は、満了した脱温暖化推進計画の要素を既存の環境マネジメントシステムに組み入れ、今後優先して省エネ活動を推進します。

(経営管理センター)

## 『環保協・県衛連55年史』を発刊

この度、当協会は一般財団法人への移行を記念して、『環保協・県衛連55年史』を発刊しました。

55年史は、45年史(16年3月発行)後の

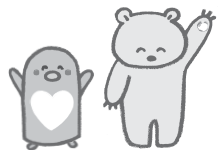


完成した『環保協・県衛連55年史』

10年の活動をまとめた『環保協10年史～環保協・県衛連45年史からその後の10年～』、45年史と10年史の概要や協会の過去・現在・未来をテーマにした座談会の様子などをまとめた『環保協・県衛連55年の歴史』の2巻構成としました。23年度に年史編集実行委員会を立上げて以来、16回の委員会協議と編集作業を重ね、念願の完成となりました。

完成した年史は、6月に開催した定例の理事会および評議員会で披露し、これまでの歴史と発刊の喜びを分かち合いました。今後は、7月上旬から順次、市町公衛協や県内各地の図書館、全国地区衛生組織連合会や全国労働衛生団体連合会などの関係団体、市町などに配付する予定です。

## 平成25年度 地区衛生組織活動資金募集



### 通称 『環境・健康募金』

環境・健康募金(旧 健康感謝募金)は、昭和35年から実施し、平成25年度で54回目を迎えました。集まった募金は、募金委員会によって適正に配分され、各市町公衛協の活動資金として地域社会に役立てられています。

環境・健康募金 総額(円) **8,537,515**

市町名	募金額(円)	達成率(%)
呉市	2,568,200	45.6
府中町	886,370	81.3
海田町	900,000	146.4
熊野町	0	0.0
坂町	0	0.0
江田島市	0	0.0
竹原市	0	0.0
大崎上島町	0	0.0
大竹市	0	0.0
廿日市市	2,739,096	174.9
廿日市市佐伯	0	0.0
廿日市市吉和	0	0.0
廿日市市大野	0	0.0
廿日市市宮島	210,300	460.7

市町名	募金額(円)	達成率(%)
安芸太田町	0	0.0
北広島町	0	0.0
安芸高田市	0	0.0
東広島市	0	0.0
三原市	1,171,000	53.5
世羅町	0	0.0
尾道市	0	0.0
福山市	0	0.0
府中市	0	0.0
神石高原町	0	0.0
三次市	0	0.0
庄原市	0	0.0
その他	62,549	-
合計	8,537,515	23.1

地区衛生組織活動資金募集事業、通称『健康感謝募金』は、平成25年度より『環境・健康募金』へと改めました。引き続き、ご協力をお願いいたします。

平成24年度まで 『健康感謝募金』 → 平成25年度から 『環境・健康募金』

市町別一覧表(平成25年5月末現在)

※この表は、平成25年5月末までに市町公衛協事務局から募金委員会に振込みのあった実績額を示しています。